



平成 27 年 6 月 2 日
豊成すこやかネットワーク 発行

豊成ボランティアだより NO. 1

豊成小学校には、たくさんのボランティアの方々が関わって下さっています。顔を合わせることが多い児童の皆さんは知っていると思いますが、特に保護者の皆さんは、そんなボランティアの存在を知らない方も多いと思います。

豊成の子どもたちは、保護者だけでなく、地域の方々や、たくさんのボランティアの皆さんに見守られて、楽しい学校生活を送っているんだということをお知らせしたくて、今回のボランティア紹介号を発行しました。

ここからは、どんな団体が、どんなことをしているのかをご紹介します！

すこやかパトロール

「おはようございます！」子どもたちの元気な挨拶が今日も響きます。学校前の交差点で、子どもたちの登校を見守ってくれているのは、

「すこやかパトロール」の皆さんです。登録者数は 30 名ほどいますが、実際に毎朝活動して下さっているのは 8 名程度だそうです。

学校前の交差点の他、清流地区の危険箇所や旧豊成小付近、そして国道付近などで、雨の日も風の日も子どもたちの安全のために活動して下さっています。



そんな「すこやかパトロール」の皆さんにとって、子どもたちからの元気な挨拶や、「ありがとう」「頑張って！」

「風邪ひかないでね」などの感謝や労りの言葉がとても嬉しいそうです。自分たちのために活動してくれているということを理解して感謝できる豊成っ子はステキですね！



「すこやかパトロール」の皆さんから、子どもたちへのメッセージで

- ・ 特に自転車に乗っている時、交差点は気を付けて渡ろう！
- ・ 目の前の青信号だけでなく、曲がって来る車もしっかり見て！
- ・ 曲がる車が待ってくれている時は、のんびり歩かず、少し急ごう！



「すこやかパトロール」の皆さんの中には、交連協に登録されている方も多くいらっしゃいます。交連協の方々には、朝の見守り活動だけでなく、全校参観日や運動会の時の駐車場整理のお手伝いもして下さっています。毎年、本当にありがとうございます。もうすぐ運動会。今年もお世話になります!!

図書ボランティア

豊成小学校の図書室には、たくさん本があります。その数は1000冊以上!!そのたくさん本を管理を下さっているのが、「図書ボランティア」の皆さんです。

現在は、毎週月曜日の10:30~12:00まで、5人のメンバーで活動されています。

「図書ボランティア」の仕事は、たくさんあります。学校に新しい本が入ったら、本にビニールのシートを貼って、バーコードを付けて登録します。壊れている本を見つけたら、

キレイに直します。本が違う棚に入っていたら、元の場所に戻します。

その他、学級文庫の本の管理をしたり、帯広図書館からのお知らせを分かりやすく伝えたり、とにかく学校の本に関することは全て「図書ボランティア」の皆さんがやって下さっています!



ここに、帯広図書館からの情報コーナーがあるの、知ってましたか?



迷子の本や壊れている本がないかチェック中。



壊れている本は、丁寧に修理します。テープなどで貼ってしまうと、紙が傷んでしまいます。本が壊れていたときは、遠慮せずに教えてね。

専用ののりで貼って... ゴムで止めて数日置く。

そんな「図書ボランティア」の皆さんは、活動中に子どもたちとお話したり、触れ合ったりできることがとても嬉しいそうです。また、運動会前の体育の時間や学習発表会前の音楽の時間などに、子どもたちの元気な声が聞こえてくるのが、嬉しく、元気になるそうです。それから、図書室内などを掃除している時に「ありがとう」と言ってくれたことも嬉しかったそうです。

ここでも、素直に「ありがとう」と言える豊成っ子。とってもステキです。

「図書ボランティア」の皆さんは、図書のプロです!

「こんな本を読みたいんだけど、何かおススメはないかなあ?」

「読書感想文を書きたいんだけど、どんな本を読んだらいいかなあ?」

なんて時は、ぜひ「図書ボランティア」の皆さんに相談してみてくださいね!

おまけ いつも図書室と一緒に忘れ物コーナーもキレイに整えて下さっている